

2024 度 学校関係者評価委員会 報告書

〔 2024 年度学校関係者評価委員 〕

南 明義 (大阪市立勝山小学校長)
川本 俊永 (勝山連合自治会長)
小出 厚子 (PTA 会長)
中城 千帆 (PTA 副会長)
竹元 正代 (PTA 副会長)
奥井 浩子 (後援会長)
福島 典子 (後援会副会長)
山下 なほみ (後援会副会長)
辻 早苗 (後援会役員)

〔 活動記録 〕

2025 年 3 月 8 日 第 1 回学校関係者評価委員会

委員委嘱、代表委員選出

生徒・保護者の学校評価アンケート結果や教員の自己評価資料を読み込み、プール学院中学校・高等学校に対して評価をした。以下、その意見を報告する。

【評価できる点】

- ・志願者数と入学者数の状況から、中学校高等学校とも一定の評価をいただいていると思われる。
- ・アンケートから読み取れる生徒と保護者の規範意識と、外部・地域の方々からの登下校中のマナーの良さに関する評価が一致している。
- ・校内の Wi-Fi 環境が整い、学校行事の動画配信などを含む教育活動全般に ICT の活用が十分に行われている。
- ・アクティブラーニングを積極的に採用し、英語の E-act では保護者の参観も増えており、理解と期待がうかがえる。

【今後の課題】

- ・礼拝や宗教行事を通してのボランティア活動において、中学生の意識が低いことに対策を講じていただきたい。
- ・中学生の部活動に対する参加率や満足度が低い状況について、あり方を検討いただきたい。
- ・先生方には、生徒からの授業に関する評価と教員自己評価にある差を縮めるため、更なる工夫をしていただくことと、家庭においては、授業受講態度を含め学習に対する適切な声掛けをしていただきたい。
- ・スクールカウンセラーの取り組み、相談内容は守られることについて、生徒・保護者双方に広く周知し利活用を促していただきたい。

以上